# 管機連Daily News

**2026年9月25日（金）**

## ≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

### ◆ワクチン国内生産維持、厚労省が法改正検討 平時の感染症薬収入も保証

・厚生労働省は未知の感染症に備え、ワクチンを国内で生産できる体制維持を支援。法律への明記を検討し、新型コロナウイルス禍で企業が整備した生産能力が途絶えないよう補助。平時に患者がいないような治療薬の収入も保証。染症法などの改正を想定。厚労相の諮問機関で議論を始め、2027年の通常国会で改正案の提出を視野に入れる。

### ◆「支出増やしたい」食料品が16%で過去最高 若年層で顕著

・節約志向が根強い中、食品への消費意向が高まっている。今後消費額を増やしたいもので「食料品」を選んだ割合は前年より1ポイント上昇し、2022年の調査開始以来で最高になった。節約志向が根強い一方、日々の生活の質に直結する支出には関心が集まっている。デロイトトーマツが20歳～79歳までの男女5000人を対象にインターネットで調査。

### ◆金融庁、地銀の大口融資規制を緩和 AIや再エネへの資金供給拡大へ

・地方企業がAI向けのデータセンターや再生可能エネルギーの開発に参入しやすく。金融庁は年内にも地方銀行などを対象に大口融資の規制を緩和。成長分野への資金供給を増やし、地方経済に新たな柱をつくることを目指す。政府は金融の国家戦略で2040年度までに250兆円の民間投資を実現する目標を掲げ¥、規制緩和が急務に。

## ≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

### ◆国土交通省「2050先導型住宅」公募を開始

・国土交通省は2026年度の「2050先導型住宅推進事業」について、提案募集を開始。災害発生後の居住・生活継続を可能にする「レジリエンス提案」を盛り込んだモデル住宅のプロジェクトに対し、1戸当たり50万円を補助。締切は10月19日18時。レジリエンス措置の提案に当たっては地震や台風など想定リスクを明確化したうえで明確な説明などを求める。

### ◆ハウスメーカー8月受注、増加は4社に減少

・ハウスメーカー各社が発表した2026年8月の戸建て注文住宅の受注速報値（積水化学工業、旭化成ホームズは集合住宅を含む）によると、受注が前年同月を上回ったのは前月から2社減の4社。14カ月連続で前年超えが続いていた住友林業は前年並みとなり、13カ月連続で増加していた大和ハウス工業は13%減と減少に転じた。

### ◆築古物件リノベーションに優遇融資 賃貸流通促す新制度、国交省

・国土交通省は空き家などをリフォームして貸し出す事業者を優遇する融資制度を2027年度にもつくる。物価や住宅ローン金利が上昇する状況で、比較的手ごろな中古住宅を有効活用しやすくする。管理の行き届いた「築古」住宅の賃貸流通を促す。27年度予算の概算要求で独立行政法人、住宅金融支援機構への出資金を21億円計上。

## ≪ 注目商品 ≫

### ■LIXIL、システムバスルーム「SPAGE」フルモデルチェンジ



・システムバスルーム「SPAGE（スパージュ）」を「湯と暮らす」をコンセプトにフルモデルチェンジし発売。色や柄を自在に表現する「アーテクトパネル」を新たに20柄追加し、壁パネルは、全47柄へと拡充。5つの吐水が愉しめる「ファインバブルシャワー SPA U」を新たに搭載。

### ■ミラタップ メイクに適したコンパクトなミラーキャビネット



・LED照明と収納を一体化したコンパクトなミラーキャビネット「ロイナ」を発売。顔を明るく照らす前面発光LEDと、化粧小物をすっきりと隠せるキャビネット収納を一体化。ミラーを囲むように配置されたLED照明が正面から顔全体を均一に照らす。

### ■ニトリ、すき間に置ける小型除湿器 クローゼットに設置可能



・小型除湿器の新商品を発売。従来の除湿機は大型で設置場所が限られていたが、クローゼットやトイレなどの狭い空間にも設置ができる点が特徴。発売したのは「ペルチェ式除湿機NR-CS08KW」。B4サイズで幅約9.1センチメートルと従来商品よりもスリムで小型。